

取扱説明書

ベンチトップシステム (FX2 アーム・ブラケット・フード)



警告

安全のため、本製品のご使用前には必ずこの取扱説明書を熟読し、記載されている重要警告事項を良く理解してください。
また、本取扱説明書をいつでも使用できるよう大切に保管してください。

- はじめに

本書は、お使いになる本製品が故障なく十分に皆様のお役に立ちますことを念願として、正しい使用方法とご使用上の注意について説明したものです。この説明書を読む前に本製品の操作を行わないでください。特に、注意事項を熟読されると共に、常に手元においてご活用ください。なお、ご使用中に不明な点、不具合などありましたら、お買い上げの販売店、または裏面記載のお問い合わせ先へご連絡ください。

- 使用目的

本製品は、医療関係や研究所または学校などの実験施設などで発生する有毒ガスをファン及びダクトなどと併用して発生源にてピンポイントで吸入・排出するときに使用する装置です。

用途に合わせて3タイプあります。

- ・オリジナル（一般用）... 接着や溶剤または溶接などの一般的なガスや塵の吸引に適しています。
- ・ESD/EX（静電気/防爆用）... 静電気対策が必要な場所や防爆環境下でのガスの吸引に適しています。
- ・ケミカル（高耐食用）... 耐食に優れているため化学物質のガスの吸引に適しています。

- 警告・注意事項

本製品を安全にお使いいただくために、以降の記述内容を必ずお守りください。

本書では、警告・注意事項を絵によって表示しています。これは本製品を安全に正しくお使いいただき操作を行う方や周囲にいる方々に加えられる恐れのある人身事故や、周囲にある物品への損害を未然に防止するための目印となるものです。その表示と意味は次のようになっています。内容をよくご理解いただくようによくお読みください。



警告 : この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡する可能性または重傷を負う可能性を示しています。



注意 : この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性があること、及び物的損害が発生する可能性があることを示しています。

また、危害や損害の内容を示すために、上記の表示とともに以下の絵表示を使用しています。






この表示は、してはいけない行為（禁止事項）であることをあらわしています。表示の脇には具体的な禁止内容が示されています。










この表示は、必ず従っていただく内容であることをあらわしています。表示の脇には具体的な指示内容が示されています。

- 設置上の警告・注意事項






下記の警告・注意事項は大変重要ですので、必ず守ってください。

 警告	
	- ESD/EX は吸引する対象物によって設置できる場所に制限があります。その条件に合わない場所には設置しないでください。
	- ESD/EX は必ずアースを接続してください。











 注意	
	- 本製品は防雨型ではありません。故障などの原因となりますので、屋外での使用はおやめください。また、屋内で使用する際にも高温多湿になる場所での使用はおやめください。密閉された場所を避け、風通しの良い場所でご使用ください。
	- テーブルブラケットでアームを固定する場合には、テーブルブラケットを取付ける表面が平らでしっかり固定できる場所を選んでください。
	- 床・壁・天井にブラケットを使用してアームを固定する場合には、ブラケットを取付ける表面が平らで床・壁・天井の材質にあった振動に強いボルトとナットを使用してください。ボルトはそれぞれ最低 7500N のトルクに耐えるものを使用してください。
	- 本製品に貼られている「UP」シールの矢印が上向きになるように取付けてください。
	- フードの位置は本製品内部にあるスプリングが正常に機能するように、常にアジャスターノブの右側になるように取付けてください。
	- ダクトなどの施工については、各種法令を遵守してください。

- 使用上の警告・注意事項

下記の警告・注意事項は大変重要ですので、必ず守ってください。

 警告	
	- 火花や火災の原因となるものを吸引させないでください。
	- 製品の材質に影響を及ぼす可能性があるガスや塵を吸引させないでください。各部の材質は製品図面でご確認ください。
	- 異なる作業のガスや塵などが混ざることのないようにしてください。
	- 爆発の危険性がありますので IEC の国際規格による爆発性ガスの IIC に分類されているガス及び混合物を吸引させないでください。

注意

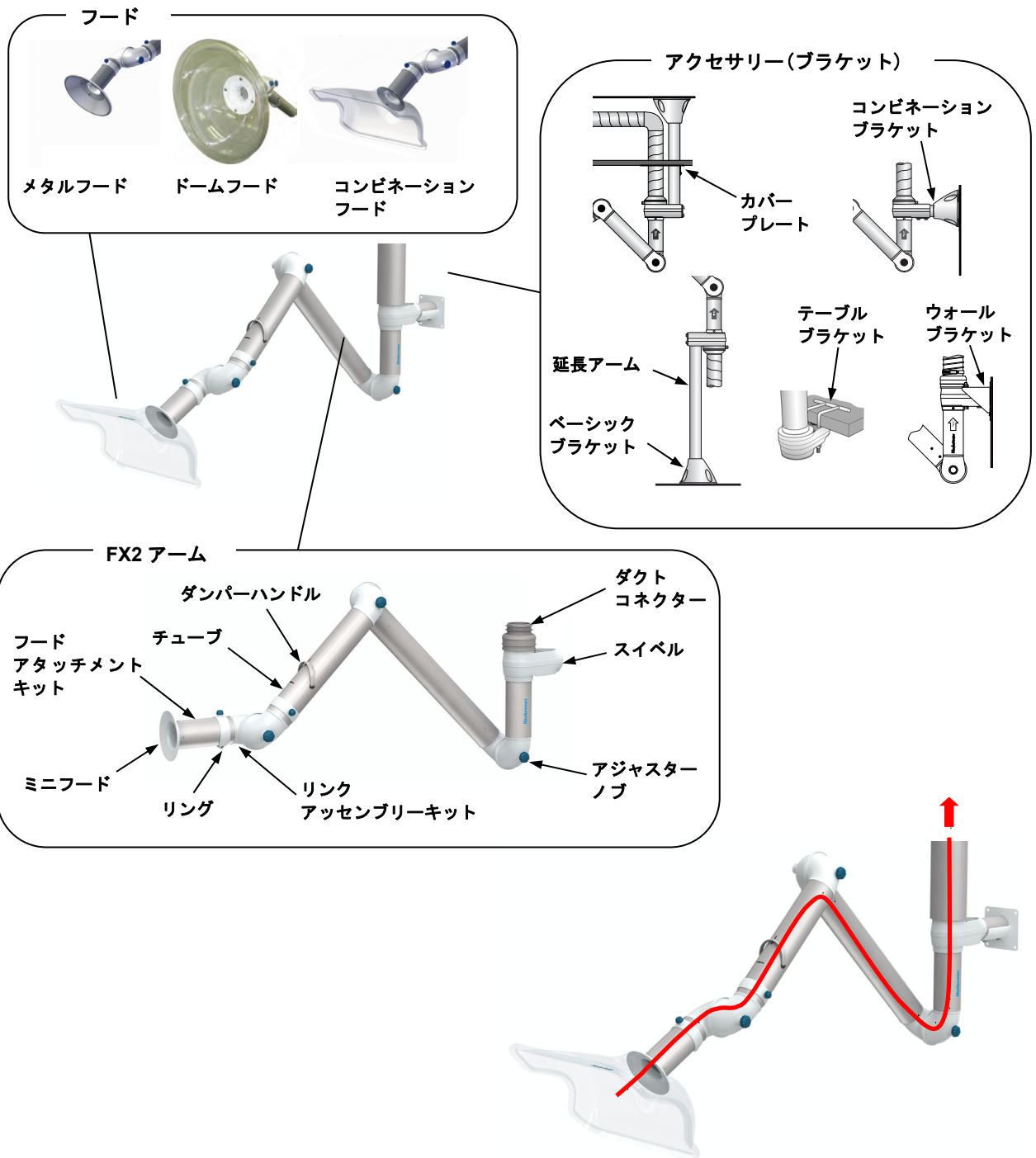
-  - 本製品表面及び内部を清掃する目的以外での分解はおやめください。また、人身事故や故障の原因となる危険性がありますので本製品の改造はおやめください。
-  - 大きなゴミを吸引する恐れがある場合、吸引口にオプション品のグリルを取付けてください。
-  - 本製品を使用する前にはアームを保持しているブラケットなどに緩みがないことを確認してください。
-  - 本製品を使用する前には、各部のアジャスターノブが確実に締まっていることを確認してください。締まりが不十分な場合、チューブやフードが自然に下がって作業物に当たり、事故の原因となる危険性があります。
-  - 本製品の一部には、スプリングによりアームを保持しているものがあります。アジャスターノブを緩めてフードを移動させる時は、アームが急に跳ね上がる危険性があるので、片手でアームをしっかり支えてから、アジャスターノブを緩めてください。
-  - チューブやフードを回転させる場合には、周りに障害物がないことを確認してゆっくりと回転させてください。
-  - 本製品を使用する前には、ファンが稼動していて、フードに吸込み気流が発生していることを必ず確認してください。
-  - 本製品を使用する場合には必ずダンパーを開け、使用後は必ずダンパーを閉じてください。
-  - 風量を絞る場合にはダンパーの開度を調節してください。
-  - 高温ガスを吸引するときは、肌が直接高温ガスに触れないよう十分注意してください。

目次

- はじめに	
- 使用目的	
- 警告・注意事項	
- 設置上の警告・注意事項	
- 使用上の警告・注意事項	
- 目次	
1. 各部の名称	1
2. 設置	
2.1 Φ50・75・100 FX2 アーム及びアクセサリーの設置	2
2.2 Φ50・75・100 FX2 アーム用フード・グリルの取付け	4
2.3 Φ50・75・100 FX2 アーム用ホース・ダクトの接続	5
3. 使用方法	6
4. 保守・点検	
4.1 保守・点検	8
4.2 消耗品	8
5. 仕様	
5.1 FX2 アーム	9
5.2 フード	10
5.3 アクセサリー	10
6. 主要寸法	
6.1 FX2 アーム オリジナル	11
6.2 FX2 アーム ESD/EX	11
6.3 FX2 アーム ケミカル	12
7. 製品保証登録シート	13
8. 保証規定	14

1. 各部の名称

Φ50・75・100 FX2 アームシステム



用途	チューブ内径 (mm)	チューブ長さ(mm)	ダクト接続方向	設置方法
オリジナル	Φ50 / 75 / 100	1100	上下	天井、壁、床、テーブル
ESD/EX	Φ75 / 100	1200 / 1500	上	
ケミカル		1800 / 2400	下	

※組合せ及び詳細は、「5. 仕様」をご参照ください。

2. 設置

警告



- ESD/EX は吸引する対象物によって設置できる場所に制限があります。その条件に合わない場所には設置しないでください。

吸引する対象物がガスの場合 … ATEX 指令 (99/92/EC) のゾーン 1 及びゾーン 2

吸引する対象物が塵の場合 … ATEX 指令 (99/92/EC) のゾーン 21 及びゾーン 22

※ゾーン 1 とは、時々爆発性ガスの発生が予想される周囲環境

ゾーン 2 とは、稀に爆発性ガスの発生が予想されるだけで、なお且つその発生期間が短い周囲環境

ゾーン 21 とは、時々爆発性粉塵・空気の発生が予想される周囲環境

ゾーン 22 とは、稀に爆発性粉塵・空気の発生が予想されるだけで、なお且つその発生期間が短い周囲環境



- ESD/EX は必ずアースを接続してください。

静電気の防止を目的として使用する場合

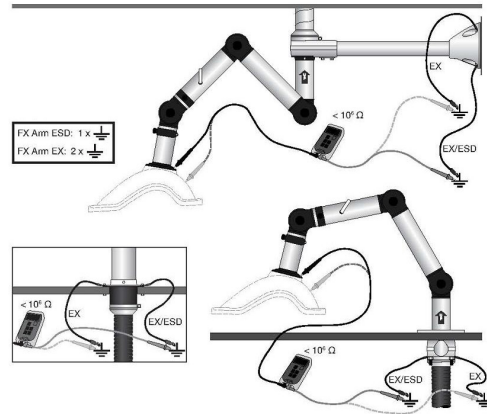
(ESD) にはアースを 1 か所、防爆環境下で

使用する場合 (EX) にはアースを 2 か所接続

してください。また、アースとフードの間の

絶縁抵抗が $10^9 \Omega$ 未満であることを確認して

ください。

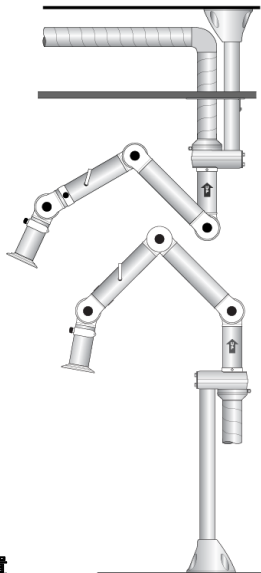


2.1 $\Phi 50 \cdot 75 \cdot 100$ FX2 アーム及びアクセサリーの設置

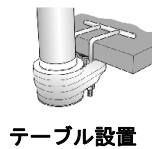
1) 設置例

$\Phi 50 \cdot 75 \cdot 100$ FX2 アームは、アクセサリーを使用し、壁・天井・床・テーブルに設置することができます。

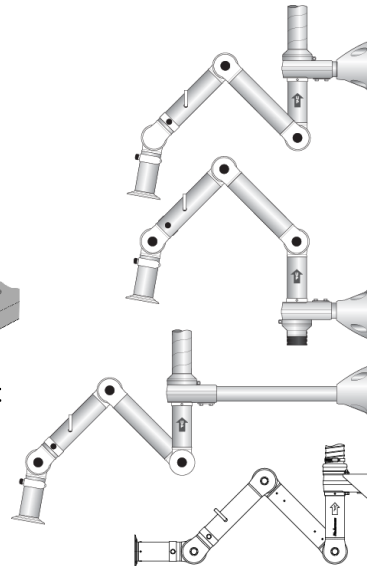
天井設置



床設置



テーブル設置



壁設置

注意

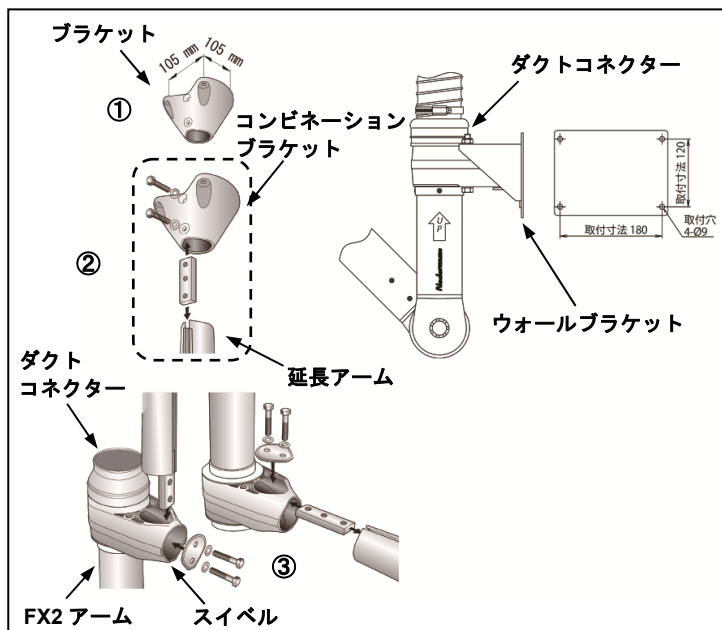


- 右図のようにチューブに貼られている「UP」シールの矢印が上向きになるように取付けてください。

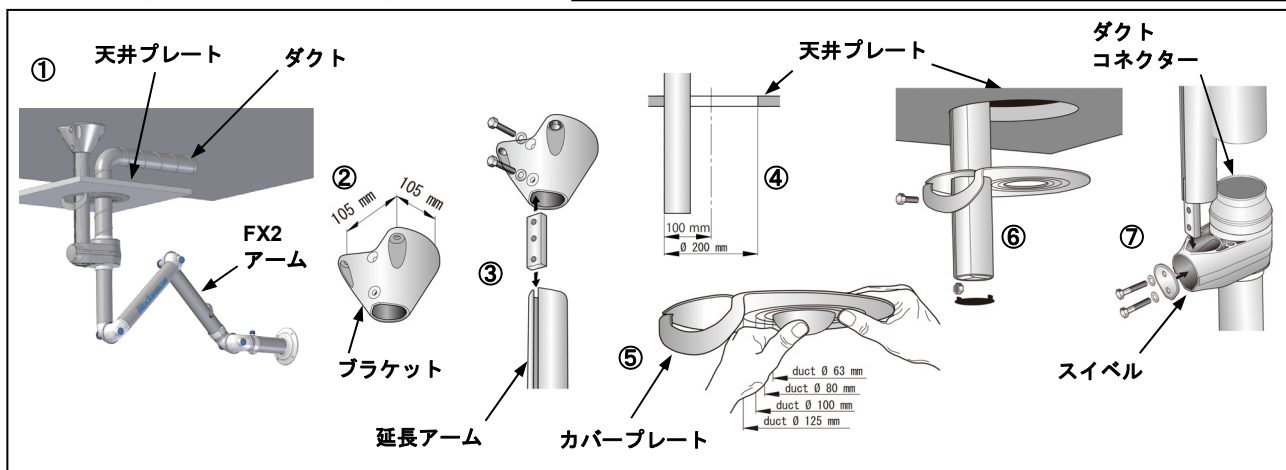


2) 床・壁・天井への設置

- ① ブラケットを取付ける表面が平らかどうか確かめてください。ブラケット取付穴4か所の印をつけてください。
- ② ブラケットに延長アームを取付けてください。必要に応じて適切な長さに延長アームを切断してください。
- ③ ②の延長アームまたはコンビネーションブラケットをFX2アームのスイベルに取付けてください。
- ④ 床・壁・天井の材質にあった震動に強いボルトとナットを使用してください。ボルトはそれぞれ最低7500Nのトルクに耐えるものを使用してください。
- ⑤ 適切なダクトまたはホースの長さを調整しながら、ダクトコネクターまたはスイベルとファンに接続してください。



3) 天井への設置 (カバープレート使用)



- ① 設置する位置の天井プレートを外してください。
- ② ブラケットを取付ける天井の表面が平らかどうか確かめてください。ブラケット取付穴4か所の印をつけてください。また、天井の材質にあった震動に強いボルトとナットを使用して、上側の天井にブラケットを取付けてください。ボルトはそれぞれ最低7500Nのトルクに耐えるものを使用してください。
- ③ ブラケットに延長アームを取付けてください。必要に応じて適切な長さに延長アームを切断してください。
- ④ 天井プレートのダクト用のΦ200mmの穴をあけ、天井プレートを再び取付けてください。
(天井プレートは切り離さないでください)
- ⑤ カバープレートに書かれている適応するダクトの大きさを選んでください(Φ63、80、100、125mm)。取除かれる必要のない部分を押えながら、中央部分を交互に動かし、折って取除いてください。
- ⑥ カバープレートを天井プレートに押当て、固定してください。
- ⑦ ダクトをカバープレートに通してください。ダクトまたはホースの長さを調整しながらダクトコネクターまたはスイベルとファンに接続してください。(ホースの接続方法については、『2.3 Φ50・75・100 FX2アーム用ホース・ダクトの接続』を参照。)

⚠ 注意



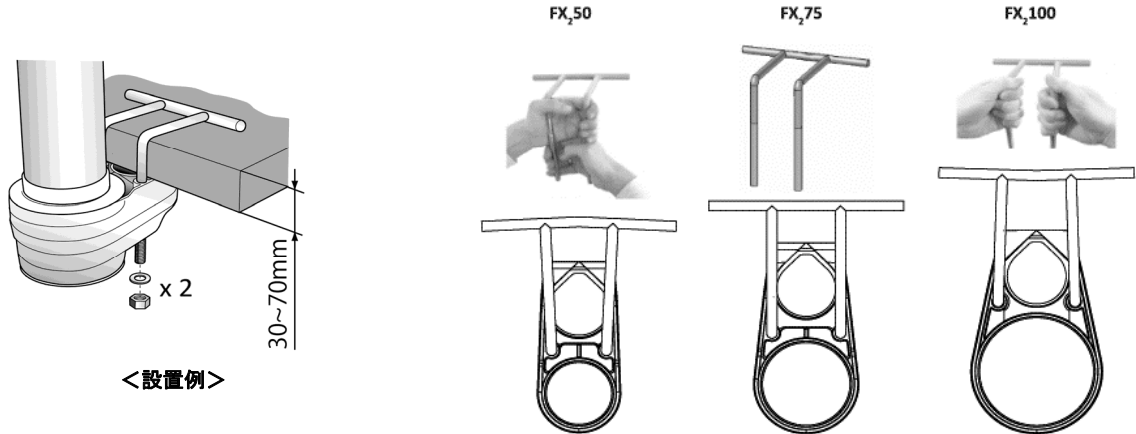
- 床・壁・天井にブラケットを使用してアームを固定する場合には、ブラケットを取付ける表面が平らで床・壁・天井の材質にあった振動に強いボルトとナットを使用してください。ボルトはそれぞれ最低7500Nのトルクに耐えるものを使用してください。

4) テーブルへの設置 (テーブルブラケット使用)

厚さ 30~70mm までのテーブルに固定が可能です。

<設置例>の図のようにナットを使用し、テーブルブラケットをテーブルに固定してください。

FX2 アーム 75 シリーズを取付ける場合はそのまま、FX2 アーム 50 シリーズを取付ける場合は手で 52mm に狭めて、FX2 アーム 100 シリーズを取付ける場合は手で 75mm に広げてください。



⚠ 注意

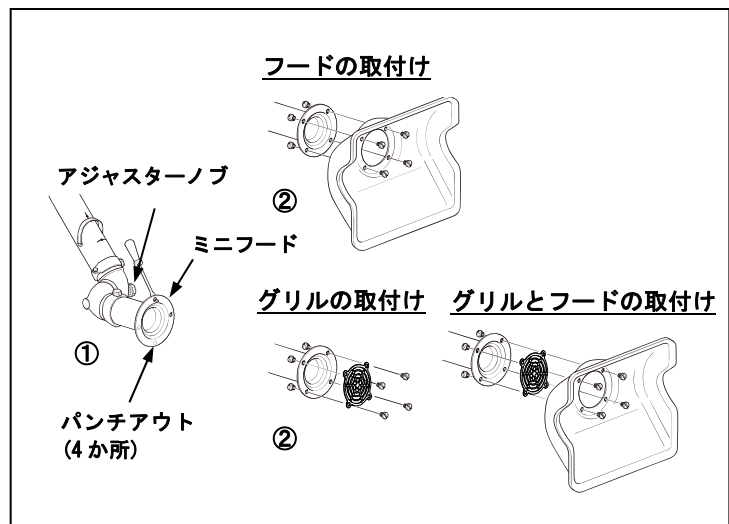
- ❗ - テーブルブラケットでアームを固定する場合には、テーブルブラケットを取付ける表面が平らで確実に固定できる場所を選んでください。
- ❗ - テーブルブラケットでアームを固定しているときは、使用前にブラケットが確実に固定されていることを確認してください。質量が大きい FX アームをご使用の際にはテーブルが傾く危険性があります。

2.2 Φ50・75・100 FX2 アーム用 フード・グリルの取付け

- ・オリジナル用フード (透明色)
- ・オリジナル用グリル (")
- ・ESD/EX 用フード (黒色樹脂)
- ・ESD/EX 用グリル (")
- ・ケミカル用フード (白色樹脂)
- ・ケミカル用グリル (")

上記 6 品は、FX2 アームすべてのサイズのミニフードに取付けることができます。

- ① 右図のように、ミニフードに印が付いている 4 か所を工具などを使用してパンチアウトしてください。
- ② フードまたはグリルに付属している 4 つのネジでミニフードに取付けてください。



⚠ 注意

- ⊘ - グリルに強い衝撃を与えないでください。グリルに強い衝撃を加えた場合、グリルの変形や損傷などの原因となります。
- ❗ - フードの位置は本製品内部にあるスプリングが正常に機能するように、常にアジャスターノブの右側になるように取付けてください。

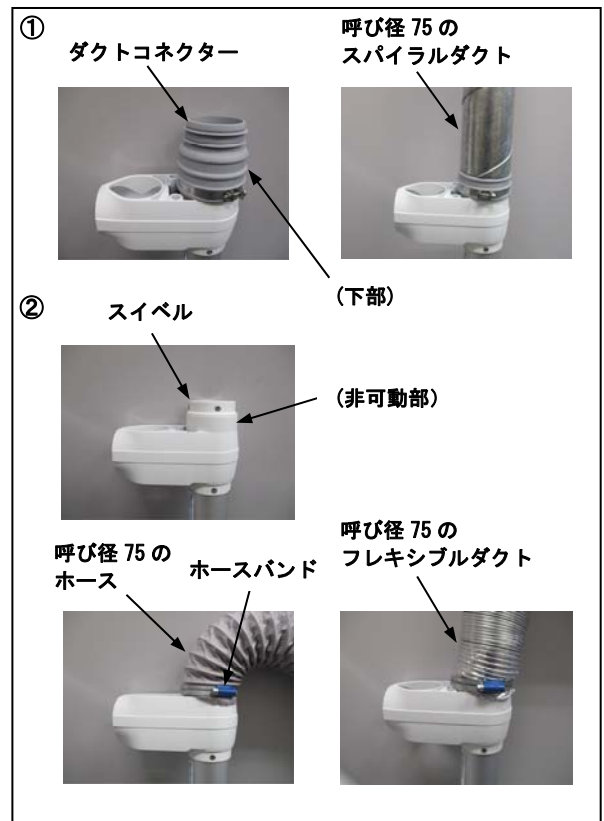
2.3 Φ50・75・100 FX2 アーム用 ホース・ダクトの接続

アクセサリーのホースには、ホースバンド2個、ホースサポートリング1個が付属されています。それ以外のホースまたはフレキシブルダクトを接続する場合は、別途、ホースバンドやホースサポートリングをお買い求めの上、接続してください。

- ・オリジナル用ホース (グレー)
- ・オリジナル用ダクトコネクター (")
- ・ESD/EX 用ホース (黒色)
- ・ESD/EX 用ダクトコネクター (")
- ・ケミカル用ホース (グレー)
- ・ケミカル用ダクトコネクター (")

<Φ50 FX2 アームに接続の場合>

- ① 呼び径 75 のスパイラルダクト
ダクトコネクター下部にスパイラルダクトをはめ込んでください。
- ② 呼び径 75 のホースまたはフレキシブルダクト
ダクトコネクターを外してください。
ホースまたはフレキシブルダクトにホースバンドを仮止めしてください。
仮止めしたものをスイベルの非可動部の外側にはめ込み、非可動部の上にホースバンドがセットされていることを確認し、ホースバンドをしっかり締め固定してください。







<Φ75・100 FX2 アームに接続の場合>

- ③ 呼び径 75・100 のスパイラルダクト
ダクトコネクター上部にアームと呼び径が同じサイズのスパイラルダクトをはめ込んでください。
- ④ 呼び径 75・100 のホースまたはフレキシブルダクト
ダクトコネクター上部にアームと呼び径が同じサイズのホースサポートリングをセットしてください。
ホースまたはフレキシブルダクトにホースバンドを仮止めしてください。
仮止めしたものをホースサポートリングの外側にはめ込み、ホースサポートリングの上にホースバンドがセットされていることを確認し、ホースバンドをしっかり締め固定してください。



3. 使用方法

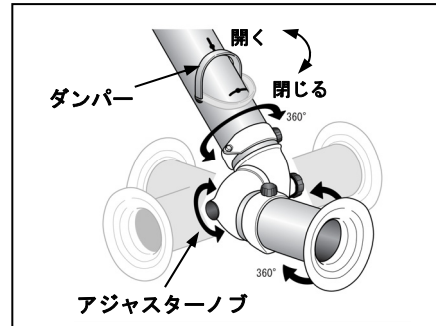
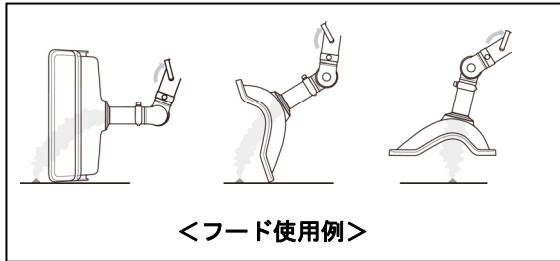
⚠ 警告

-  - 火花や火災の原因となるものを吸引させないでください。
-  - 製品の材質に影響を及ぼす可能性があるガスや塵を吸引させないでください。各部の材質は製品図面でご確認ください。
-  - 異なる作業のガスや塵などが混ざることのないようにしてください。
-  - 爆発の危険性がありますので IEC の国際規格による爆発性ガスの II C に分類されているガス及び混合物を吸引させないでください。





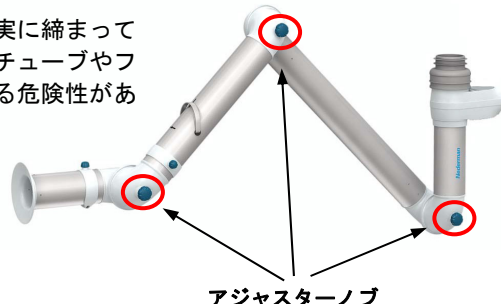

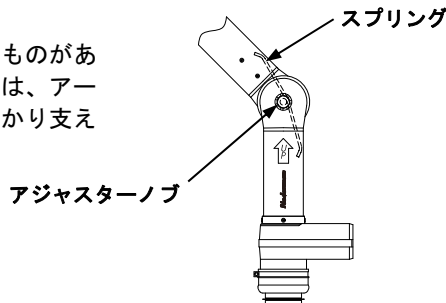





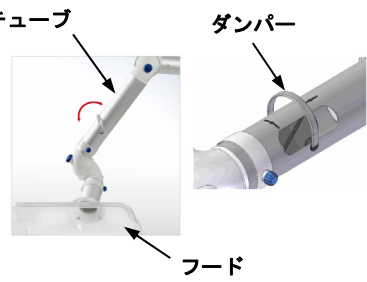
※IEC（国際電気標準会議）の国際規格による爆発性ガスの分類
 <代表的な爆発性ガスのグループ及び温度等級>

グループ	温度等級					
	T1		T2	T3	T4	T5
II A	アセトン アンモニア 一酸化炭素 酢酸エチル トルエン プロパン ベンゼン	メタノール メタン LPガス エタン 酢酸	エタノール i-ブタン 1-ブタノール 酢酸イソペンチル 無水酢酸	ガソリン n-ヘキサン	アセトアルデヒド	
II B	都市ガス		エチレン エチレンオキシド		エチルエーテル	
II C	水素		アセチレン			二硫化炭素

- 1) 周りに注意し、片手でアームをしっかり支えながら各部のアジャスターノブを緩め、フードを対象物に合わせアジャスターノブを締めて固定してください。屈折部は 360°回転します。
- 2) ダンパーを開いて吸入してください。ダンパーの開く角度で風量を調節してください。
- 3) 使用した後はダンパーを閉じてください。
- 4) 必要に応じてアジャスターノブを緩め、アームを回転させて収納してください。緩めたアジャスターノブは確実に締めて固定してください。



⚠ 注意

- 
 - 本製品表面及び内部を清掃する目的以外での分解はおやめください。また、人身事故や故障の原因となる危険性がありますので本製品の改造はおやめください。
 - 
 - 大きなゴミを吸引する恐れがある場合、吸引口にオプション品のグリルを取付けてください。
 - 
 - 本製品を使用する前にはアームを保持しているブラケットなどに緩みがないことを確認してください。
 - 
 - 本製品を使用する前には、各部のアジャスターノブが確実に締まっていることを確認してください。締まりが不十分な場合、チューブやフードが自然に下がって作業物に当たり、事故の原因となる危険性があります。
- 
- 
 - 本製品の一部には、スプリングによりアームを保持しているものがあります。アジャスターノブを緩めてフードを移動させるときは、アームが急に跳ね上がる危険性があるので、片手でアームをしっかり支えてから、アジャスターノブを緩めてください。
- 
- 
 - チューブやフードを回転させる場合には、周りに障害物がないことを確認してゆっくりと回転させてください。
 - 
 - 本製品を使用する前には、ファンが稼動していて、フードに吸込み気流が発生していることを必ず確認してください。
 - 
 - 本製品を使用する場合には必ずダンパーを開け、使用後は必ずダンパーを閉じてください。
 - 
 - 風量を絞る場合にはダンパーの開度を調節してください。
 - 
 - 高温ガスを吸引するときは、肌が直接高温ガスに触れないよう十分注意してください。
- 

4. 保守・点検

4.1 保守・点検

■日常点検

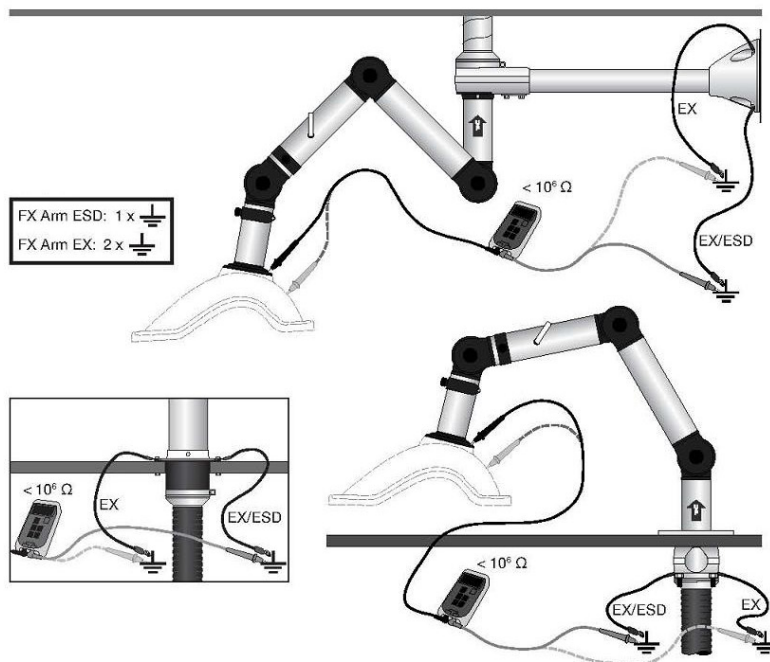
本製品を使用する前に必ず下記の日常点検を実施してください。

- アームが確実に固定されているか確認してください。
- 風量を確認してください。風量が減少している場合、ファンを調べる必要があります。
- 接続しているダクトやホースに漏れがないか確認してください。
- 本製品外観上に著しい損傷などがいないか、またラベルなどが欠落していないか確認してください。

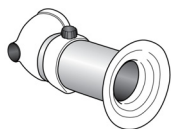
■メンテナンス

少なくとも1年に1回を推奨します。なお、使用頻度や消耗具合により、1年より早めのメンテナンスをおすすめいたします。

- メンテナンスを行う際には、手袋などの保護具を着用してください。残留するガスなどが人体に付着し、ケガの原因となることがあります。
- アームを分解して内部及び外部を清掃してください。このとき化学薬品に対して使用しているなら、薬品が付着している恐れがあるので必ず乾いた布を使用してください。
- ESD/EXを使用している場合には、メンテナンス後に必ずアースを接続してください。静電気防止を目的として使用する場合（ESD）にはアースを1か所、防爆環境下で使用する場合（EX）にはアースを2か所接続してください。また、アースとフード間の絶縁抵抗が $10^6\Omega$ 未満であることを確認してください。



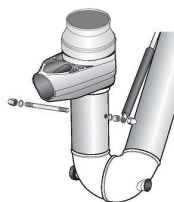
4.2 消耗品



<フードアタッチメントキット>



<リンクアッセンブリーキット>



<ガスダンパ>

※ただし、下記製品に限ります。

P605444 FX2-100-24U
P606344 FX2-100C-24U
P607244 FX2-100E-24U

5. 仕様

5.1 FX2 アーム

製品分類	製品番号	製品型式	製品名称	チューブ 内径 [mm]	推奨使用 風量 [m ³ /h]	最大使用 風量 [m ³ /h]	ダクト または ホース 接続方向	質量 [kg]	使用温度 [°C]	最大許容 負圧 [Pa]
FXアーム オリジナル (一般用)	P600644	FX2-50-11D	FX2アーム50	50	50 ~ 110	142	下	2.3	-10 ~ 70	3500
	P601044	FX2-50-15D						2.6		
	P600444	FX2-50-11U					上	2.3		
	P600844	FX2-50-15U						2.6		
	P602544	FX2-75-11D	FX2アーム75	75	110 ~ 240	318	下	3.2		
	P602944	FX2-75-15D						3.4		
	P602344	FX2-75-11U					上	3.2		
	P602744	FX2-75-15U						3.4		
	P604744	FX2-100-12UD	FX2アーム100	100	200 ~ 450	565	上下	4.8		
	P605244	FX2-100-18D					下	5.9		
	P605044	FX2-100-18U					上	5.9		
	P605444	FX2-100-24U						6.9		
FXアーム ESD/EX (静電気/防爆用)	P604144	FX2-75E-11D	FX2アーム75E	75	110 ~ 240	318	下	3.2		
	P604544	FX2-75E-15D						3.4		
	P603944	FX2-75E-11U					上	3.2		
	P604344	FX2-75E-15U						3.4		
	P606544	FX2-100E-12UD	FX2アーム100E	100	200 ~ 450	565	上下	4.8		
	P607044	FX2-100E-18D					下	5.9		
	P606844	FX2-100E-18U					上	5.9		
	P607244	FX2-100E-24U						6.9		
FXアーム ケミカル (高耐食用)	P603344	FX2-75C-11D	FX2アーム75C	75	110 ~ 240	318	下	3.2		
	P603744	FX2-75C-15D						3.4		
	P603144	FX2-75C-11U					上	3.2		
	P603544	FX2-75C-15U						3.4		
	P605644	FX2-100C-12UD	FX2アーム100C	100	200 ~ 450	565	上下	4.8		
	P606144	FX2-100C-18D					下	5.9		
	P605944	FX2-100C-18U					上	5.9		
	P606344	FX2-100C-24U						6.9		

5.2 フード

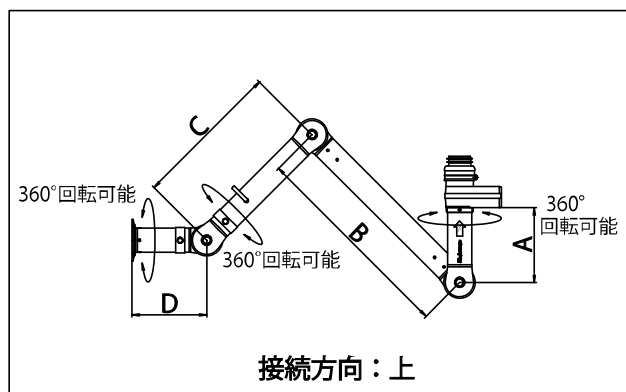
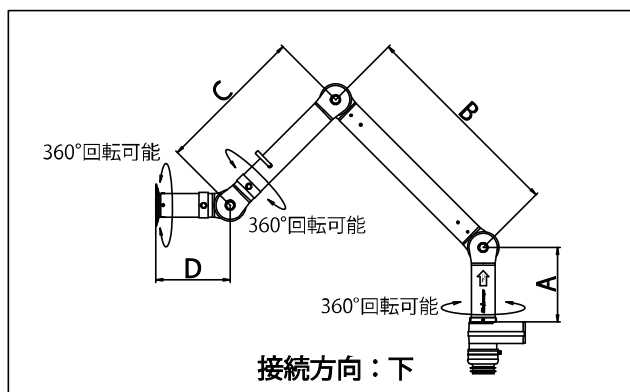
製品分類	製品番号	製品型式	製品名称	色	適応アーム サイズ	質量 [g]	使用温度 [°C]
オリジナル (一般用)	P500444 ^{注1)}	MH	メタルフード	白	Φ50/75/100	270	-10 ~ 70
	P500144	CH	コンビネーションフード	透明		550	
	804884	DH	ドームフード			320	-20~55
ESD/EX (静電気/防爆用)	P500544	MHE	メタルフードE	黒	Φ75/100	230	-10 ~ 70
	P500244	CHE	コンビネーションフードE			430	
	804885	DHE	ドームフードE			350	-20~55
ケミカル (高耐食用)	P500344	CHC	コンビネーションフードC	白		500	-10 ~ 70
	804886	DHC	ドームフードC			240	-20~55

注1)ケミカル(高耐食用)としても、ご使用できます。

5.3 アクセサリー

適応アームサイズ	製品番号	製品型式	製品名称	質量 [kg]
Φ50/75/100	P501144	CB	コンビネーションブラケット	1.4
	P501244	BB	ベーシックブラケット	0.7
	P501444	TB	テーブルブラケット	0.5
	804957	FX/FX2-WB	ウォールブラケット	1.6
	P501344	EA-11	延長アーム (L1100)	1.8
	P374600	EA-22	延長アーム (L2200)	3.6
	P502644	CP	カバープレート	0.3
	804888	FX-G	グリル	0.04
	804889	FXE-G	グリル	0.04
	804890	FXC-G	グリル	0.03
Φ50	P377036	FX2-DC50	ダクトコネクタ-50	0.1
Φ75	P377038	FX2-DC75	ダクトコネクタ-75	0.1
	P377039	FX2-DC75E	ダクトコネクタ-75E	0.1
	P377067	BH2-75S	ホースサポートリング75	0.04
	P377098	BH2-75	ホース75-L3000	2.7
	P377101	BH2-75E	ホース75E-L3000	2.7
Φ100	P377040	FX2-DC100	ダクトコネクタ-100	0.2
	P377041	FX2-DC100E	ダクトコネクタ-100E	0.2
	P377068	BH2-100S	ホースサポートリング100	0.05
	P377099	BH2-100	ホース100-L3000	3.3
	P377102	BH2-100E	ホース100E-L3000	3.6

6. 主要寸法



6.1 FX2 アーム オリジナル

ダクト または ホース 接続方向	チューブ内径 (mm)	A (mm)	B (mm)	C (mm)	D (mm)	ミニフード 水平方向 最大到達範囲 (mm)	製品番号
下	50	250	400	400	230	1030	P600644
下	50	250	700	500	230	1430	P601044
下	75	250	420	420	250	1090	P602544
下	75	250	700	500	250	1450	P602944
下	100	265	750	750	270	1770	P605244
上下	100	265	450	450	270	1170	P604744
上	50	250	400	400	230	1030	P600444
上	50	250	700	500	230	1430	P600844
上	75	250	420	420	250	1090	P602344
上	75	250	700	500	250	1450	P602744
上	100	265	750	750	270	1770	P605044
上	100	330	1010	1010	270	2290	P605444

6.2 FX2 アーム ESD/EX

ダクト または ホース 接続方向	チューブ内径 (mm)	A (mm)	B (mm)	C (mm)	D (mm)	ミニフード 水平方向 最大到達範囲 (mm)	製品番号
下	75	250	420	420	250	1090	P604144
下	75	250	700	500	250	1450	P604544
下	100	265	750	750	270	1770	P607044
上下	100	265	450	450	270	1170	P606544
上	75	250	420	420	250	1090	P603944
上	75	250	700	500	250	1450	P604344
上	100	265	750	750	270	1770	P606844
上	100	330	1010	1010	270	2290	P607244

6.3 FX2 アーム ケミカル

ダクト または ホース 接続方向	チューブ内径 (mm)	A (mm)	B (mm)	C (mm)	D (mm)	ミニフード 水平方向 最大到達範囲 (mm)	製品番号
下	75	250	420	420	250	1090	P603344
下	75	250	700	500	250	1450	P603744
下	100	265	750	750	270	1770	P606144
上下	100	265	450	450	270	1170	P605644
上	75	250	420	420	250	1090	P603144
上	75	250	700	500	250	1450	P603544
上	100	265	750	750	270	1770	P605944
上	100	330	1010	1010	270	2290	P606344

7. 製品保証登録シート

- ・お手数ですが、弊社 HP <https://www.yamadacorp.co.jp> からご登録または下記のシートをコピーして必要事項をご記入の上、下記弊社宛てにご送信ください。（フリガナ指定の項目は、必ずご記入ください。）

製品保証登録シート																														
フリガナ 貴社名 _____	フリガナ ご担当者名 _____																													
郵便番号 _____	ご所属 _____																													
フリガナ ご住所 _____ _____	ご連絡先 T e l . () _____ - _____ F a x . () _____ - _____ Eメールアドレス _____																													
<p>■ 貴社の業種を下記より選んで○で囲んでください。</p> <table border="0"> <tr> <td>1. ガソリンスタンド</td> <td>2. 自動車整備業</td> <td>3. 自動車部品製造</td> </tr> <tr> <td>4. 車両・造船業</td> <td>5. 製鉄業</td> <td>6. 機械加工業</td> </tr> <tr> <td>7. 機械製造業</td> <td>8. 電気機械器具製造</td> <td>9. 半導体製造業</td> </tr> <tr> <td>10. 化学・プラント</td> <td>11. 建築・土木</td> <td>12. 塗料・インキ製造業</td> </tr> <tr> <td>13. 薬品・樹脂</td> <td>14. 食品製造業</td> <td>15. 塗装業</td> </tr> <tr> <td>16. 鉄道・バス・運輸業</td> <td>17. 窯業・陶器製造</td> <td>18. 印刷産業</td> </tr> <tr> <td>19. 鋳造業</td> <td>20. 石油産業</td> <td>21. 電気部品製造</td> </tr> <tr> <td>22. 軽金属・非鉄</td> <td>23. 織物・家具</td> <td>24. パルプ</td> </tr> <tr> <td colspan="3">25. その他（詳しくご記入ください。 _____ ）</td> </tr> </table>				1. ガソリンスタンド	2. 自動車整備業	3. 自動車部品製造	4. 車両・造船業	5. 製鉄業	6. 機械加工業	7. 機械製造業	8. 電気機械器具製造	9. 半導体製造業	10. 化学・プラント	11. 建築・土木	12. 塗料・インキ製造業	13. 薬品・樹脂	14. 食品製造業	15. 塗装業	16. 鉄道・バス・運輸業	17. 窯業・陶器製造	18. 印刷産業	19. 鋳造業	20. 石油産業	21. 電気部品製造	22. 軽金属・非鉄	23. 織物・家具	24. パルプ	25. その他（詳しくご記入ください。 _____ ）		
1. ガソリンスタンド	2. 自動車整備業	3. 自動車部品製造																												
4. 車両・造船業	5. 製鉄業	6. 機械加工業																												
7. 機械製造業	8. 電気機械器具製造	9. 半導体製造業																												
10. 化学・プラント	11. 建築・土木	12. 塗料・インキ製造業																												
13. 薬品・樹脂	14. 食品製造業	15. 塗装業																												
16. 鉄道・バス・運輸業	17. 窯業・陶器製造	18. 印刷産業																												
19. 鋳造業	20. 石油産業	21. 電気部品製造																												
22. 軽金属・非鉄	23. 織物・家具	24. パルプ																												
25. その他（詳しくご記入ください。 _____ ）																														
ご購入年月日	_____ 年 _____ 月 _____ 日	主なご用途																												
ご購入販売店		製品名（型式）																												
		製品番号																												
		SERIAL No.																												

※個人情報 は 当社の個人保護方針に基づき適切な安全対策のもと管理し、お客様の同意なく第三者へ開示、提供いたしません。

宛先
株式会社 ヤマダコーポレーション
営業本部
TEL.03-3777-4101
FAX.03-3777-3328

8. 保証規定

本製品は、厳重な検査に合格した後、皆様のお手元にお届けしております。取扱説明書、本体注意ラベルなどの注意書に従って正常なご使用をされたにも拘わらず保証期間内に万一、弊社の責任に基づく故障が起りました場合には、納入日より12か月を保証期間として、当該品を無償にて欠陥部品の手直し、修理、または新品と交換させていただきます。

ただし、二次的に発生する損失の補償及び次の場合に該当する故障についての保証は対象外とさせていただきます。

1.保証期間：製品を納入申し上げた日より起算して12か月間といたします。

2.保証内容：保証期間中に、本製品を構成する純正部品の材料、もしくは製造上の欠陥が表われ、弊社がこれを認めた場合、修復費用は全額負担いたします。

3.適用除外：保証期間中であっても、下記の場合には適用いたしません。

- (1) 純正部品以外の部品を使用された場合に発生した故障。
- (2) 使用・取扱上の過失による故障、保管・保安上の手入れ不十分が原因による故障。
- (3) 製品の構成部品を腐食・膨潤、または溶解するような液体を使用して生じた故障。
- (4) 弊社、または弊社の販売店・指定サービス店以外の手によって分解修理がなされた場合。
- (5) 製品に弊社以外の手によって改造・変更が加えられ、これが原因で発生した故障。
- (6) パッキン、Oリング、ホースなどの消耗部品の摩耗。
- (7) 指定外の電源(電圧)で使用された事により発生した故障及び損傷。
- (8) お買上後の輸送、移動、落下などによる故障及び損傷。
- (9) 火災、地震、水害、及びその他天災、地変などの不可抗力による故障及び損傷。
- (10) 過度に摩耗性を有する材料や、本製品に不適當な油脂を使用された場合の故障。
- (11) 日本国外においてご使用の場合。

尚、本製品及びその付属品に使用されているゴム部品など、あらゆる自然損耗する部品、消耗部品ならびに下記部品については、保証の適用から除外させていただきます。

・ホース類 ・各種パッキン類 ・コード類

4.補修部品：補修用部品の最低保有期間は、製造打ち切り後5年とさせていただきます。製造打ち切り後5年を経過したものにつきましては、供給いたしかねる場合もございますので、何卒ご了承ください。

株式会社ヤマダコーポレーション

本社・営業本部 〒143-8504 東京都大田区南馬込1丁目1番3号
ホームページ <https://www.yamadacorp.co.jp>
E-mail sales@yamadacorp.co.jp



札幌営業所 東京営業所 大阪営業所 福岡営業所
仙台営業所 名古屋営業所 広島営業所 相模原工場

製品お問合せはこちらへ ☎0120-518-055

202102.2529 EXT034U